

2014年4月1日

## 2014年度入社式 社長挨拶について

株式会社損害保険ジャパン（社長：櫻田謙悟、以下「損保ジャパン」）および日本興亜損害保険株式会社（社長：二宮雅也、以下「日本興亜損保」）は両社合同で、4月1日（火）午前10時20分から新宿本社で入社式を行いました。

今年9月に発足する「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」において、この4月の新入社員が新会社の第1期生になります。

つきましては、入社式における両社長挨拶の要旨を別紙のとおりまとめましたので、ご連絡します。

<ご参考> 2014年4月 新卒入社人数

### ○損保ジャパン・日本興亜損保合計

・総合系グローバル社員	104名
・総合系エリア社員	257名
・専門系社員	9名
・技術調査社員	5名
合計	375名

以上

## 1. はじめに

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。

損保ジャパン日本興亜グループのCEO、最高経営責任者として、皆さんを心から歓迎します。

## 2. 目指す企業グループ像

損保ジャパン日本興亜グループは、グループ経常収益が2兆8千億円で、2013年の損害保険事業を中心とするグループの世界収入総額ランキングで11位にランクされている企業集団です。

当グループのグローバルな事業展開に魅力を感じて入社した皆さんは、能力、意欲次第で世界のフィールドで活躍するチャンスがあります。皆さんがこれから切磋琢磨していくライバルは、今ここに集まっている同期や、国内の社員だけではなく、世界中のグループ会社のメンバーになります。皆さんが経営幹部となるころには、皆さんが世界中のグループ会社の仲間と一緒にこのグループを牽引していることを大いに期待しています。

当グループの国内事業に目を向けると、安心、安全、健康に関するサービスを提供するさまざまな会社がグループの収益を生み出していきます。グループ内2,000万人のお客さまに、損保ジャパン日本興亜グループ各社のサービスを提供し、お客さまから高い評価をいただき、お客さまがグループ内のその他のサービスも体験したくなるような、世界に類を見ないサービス産業グループに進化し、世界に伍していく。これが、私たちの目指すグループ像です。

## 3. 皆さんに期待すること

全世界に5万4千人いるグループ企業の社員は、国籍、性別、年齢、文化などがさまざまです。国内の保険以外のサービス産業で働く仲間も、その道のプロフェッショナルであり、保険会社の社員とは異なるキャリアを持っています。損保ジャパン日本興亜グループはこのように多様な人材が働くグループとなっており、こうした人材の多様性を「ダイバーシティ」といいます。グローバルなフィールドでは、モノカルチャー、つまり、単一の価値や文化だけの組織は競争に弱く、豊かな多様性を持ったマルチカルチャーの組織は、高い感度と柔軟性を持ち、競争に強い組織となります。

私たちは昨年、「Diversity for Growth」の言葉を掲げてダイバーシティがグループの成長のための経営戦略であることを明確にしました。

持続的にさまざまなサービスを生み出していけるように、グループを事業家精神にあふれる企業集団にしたいと思っています。皆さんの多様な個性と多様な感性は、グループの大きな変革や新事業を起こすきっかけになります。昨日までなかった新しいものやサービス、ビジネスモデルを創る。新しい事業に挑戦する。皆さんには、そのような創造力豊かでチャレンジ精神旺盛な人材になってほしいと思います。失敗を恐れて行動しなければ、成功もありません。

ぜひ、グループの社員として、広い視野をもって、失敗を恐れず何事にも果敢にチャレンジし、自らの明るい未来を切り開いていってください。

皆さんの健闘を祈っています。

## 1. はじめに

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。

2014年9月に発足する「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」の社長に就任予定の二宮です。損保ジャパン、日本興亜損保両社の社員を代表して、本日入社された合計375名の皆さんを心から歓迎します。

## 2. 新会社のスタート

今日は当社にとっても、皆さんにとっても、歴史的な日と言えます。「損保ジャパン日本興亜」は法的には9月からスタートしますが、今日からすべての組織が一本化され、実質的に新会社としてスタートしました。私は「損保ジャパン日本興亜」を、社員一人ひとりが「誇り」と「自覚」を持ち、「成長」や「拡大」に挑戦し続ける会社にしていきたいと考えています。皆さんも同じ「意識」「気概」をもって、目の前に広がる大きな舞台で思う存分活躍していただき、新たな会社の歴史を、今日から一緒に創っていきましょう。

## 3. お客さまに評価され選ばれるために

「損保ジャパン日本興亜」は保険料規模で国内最大の損害保険会社となりますが、規模だけではお客さまに選んでいただけません。まず国内で最もお客さまに評価され、選ばれる会社になる必要があります。その実現のため、私たちは戦略目標の1番目に「お客さま評価日本一/No.1」を掲げ、それを支える基盤として、「人材力」、「シンプル・スピード」においても日本一/No.1を目指して、より高い目標に挑戦し続けています。

ここで、皆さんに「人材力」についてお話します。お客さまが保険会社を選ぶ最も大きな基準の1つは、そこで働く「人」にあります。形のない「保険」という商品を買ってくださるのは、それを扱う人が、「信頼できる魅力的な人」だからです。保険会社にとって一番重要なのは「人材力」と言っても過言ではありません。すべての部門において、お客さまとの接点を大切に、お客さまの期待を上回るサービスを提供する、ということです。これを常に心がけてほしいと思います。この積み重ねが、皆さんの「魅力」や「信頼」に繋がり、「お客さま評価日本一/No.1」に繋がっていくのです。

## 4. 贈る言葉

今日という記念すべき日に、皆さんにひとつの言葉を贈ります。それは「Repeat Small Wins」という言葉です。小さな成功を積み重ねることが自信を育み、より大きな目標に向かう力を育てるということです。私はすべての管理職に、社員が「Repeat Small Wins」を経験できるような職場運営をお願いしています。皆さんの配属先でも、皆さんが「Small Wins」を重ねることができるよう励まし、応援してくれることと思います。ぜひ、安心して職場に飛び込み、小さな成功を通じて自信をつけていってください。皆さんが自信を胸に大きく成長することこそが、会社を大きく成長させる原動力となるのです。

## 5. 結びに

今日まで皆さんを支援してくださった多くの方々への感謝の気持ちを忘れず、今日から立派な社会人として社会に貢献するのだという気概をもって、会社生活をスタートしてください。本日はおめでとうございます。

以上